

令和3年度 幸手市「児童生徒の新体力テスト」の結果

1 調査の目的

- (1) 児童生徒に自己の体力を理解させ、自ら健康の増進・体力の向上を図れるようにする。
 (2) 教師が児童生徒の体力の実態を把握し、体育指導等の参考とする。

2 調査方法

- (1) 実施期間 令和3年5月～6月
 (2) 対 象 県内の公立小・中学校及び公立高等学校の全児童生徒（さいたま市を除く。）
 (3) 実施項目 新体力テスト実施要項（文部科学省）に規定するテスト項目

①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横とび ⑤持久走（※1） ⑥20mシャトルラン ⑦50m走 ⑧立ち幅跳び ⑨ボール投げ（※2） ※1：「持久走」中学校のみ実施 ※2：「ボール投げ」で使用するボールは、小学校はソフトボール、中学校はハンドボールを使用
--

3 「新体力テスト」の評価

文部科学省が示す基準に従って、年齢と項目別の記録に応じて点数化し、8項目の点数の合計により、A～E段階で評価する。

4 調査結果

(1) 令和3年度 幸手市「児童生徒の新体力テスト」平均値一覧表（男）

	小 学 校						中 学 校		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3
握力 (kg)	9.48 ○	11.05 —	13.31 ○	15.43 ○	17.36 ○	20.66 ○	24.59 —	31.15 ○	34.36 —
上体起こし (回)	12.16 —	15.12 —	18.18 —	18.83 —	21.52 —	23.48 ○	24.26 —	30.87 ○	32.11 ○
長座体前屈 (cm)	28.34 ○	31.02 ○	33.86 ○	34.87 ○	34.50 —	38.82 ○	45.48 ○	52.88 ○	52.43 ○
反復横とび (回)	29.15 ○	32.37 —	37.62 ○	40.89 ○	43.99 ○	47.18 ○	48.73 —	53.41 —	54.84 —
持久走 (秒)	/						7' 03" 01 —	6' 32" 61 —	6' 18" 57 —
20mシャトルラン (回)	25.64 ○	35.63 ○	43.96 ○	45.48 —	55.65 ○	61.29 —	/		
50m走 (秒)	11" 28 ○	10" 52 —	10" 17 —	9" 55 ○	9" 20 ○	8" 87 —	8" 40 ○	7" 57 ○	7" 39 —
立ち幅跳び (cm)	118.16 —	129.20 —	140.53 —	147.64 —	153.79 —	166.33 —	181.16 —	204.95 ○	215.09 —
ボール投げ (m)	8.35 ○	11.08 —	13.88 —	16.74 —	19.87 —	24.12 —	18.46 ○	23.38 ○	25.33 ○

※ ○：県平均を上回る、×：県平均を下回る、—：有意差なし

男子	小学校 48項目			中学校 24項目			合計 72項目		
	○	—	×	○	—	×	○	—	×
数	24	24	0	11	13	0	35	37	0
%	50.0	50.0	0.0	45.8	54.2	0.0	48.6	51.4	0.0

(2) 令和3年度 幸手市「児童生徒の新体力テスト」平均値一覧表(女)

	小学校						中学校		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3
握力 (kg)	9.54 ○	10.23 -	12.43 ○	14.81 ○	17.54 ○	20.34 ○	22.21 -	24.92 -	25.81 -
上体起こし (回)	12.26 -	14.63 -	17.59 -	18.81 -	20.86 -	21.99 -	23.06 -	27.67 ○	30.88 ○
長座体前屈 (cm)	30.54 -	31.80 -	37.05 ○	38.93 ○	38.94 -	44.19 ○	48.79 ○	56.38 ○	54.58 -
反復横とび (回)	28.51 ○	31.11 -	35.60 ○	38.61 ○	41.78 -	44.15 -	46.10 ○	48.88 ○	49.14 -
持久走 (秒)	/	/	/	/	/	/	4' 56" 03 -	4' 47" 96 -	4' 37" 34 ○
ジャンプ (回)	23.69 ○	27.95 ○	37.31 ○	39.27 -	49.30 ○	51.22 -	/	/	/
50m 走 (秒)	11" 51 ○	10" 76 ○	10" 38 -	9" 75 ○	9" 43 -	9" 15 -	8" 82 ○	8" 46 ○	8" 38 ○
立ち幅跳び (cm)	115.26 ○	121.58 -	135.89 ○	140.69 -	149.20 -	158.22 -	167.75 -	176.48 -	180.26 -
ボール投げ (m)	6.04 ○	7.85 ○	10.53 ○	12.16 ○	14.47 ○	15.99 -	12.49 ○	15.93 ○	15.80 ○

※ ○：県平均を上回る、×：県平均を下回る、-：有意差なし

女子	小学校 48項目			中学校 24項目			合計 72項目		
	○	-	×	○	-	×	○	-	×
数	25	23	0	13	11	0	38	34	0
%	52.1	47.9	0.0	54.2	45.8	0.0	52.8	47.2	0.0

(3) 埼玉県施策(埼玉5か年計画)指標との比較

施策指標	校種	目標値	幸手市 令和3年度結果
体力テスト総合評価で上位3 ランク(A+B+C)の児童生 徒の割合	小学校	80%	85.4% 目標達成
	中学校	85%	84.9%

考察

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため埼玉県として新体力テストの実施及び結果の集計は行っておりません。そのため、令和元年度の結果と令和3年度の結果を比較しています。

男子

令和元年度と比較して、県平均値を上回る項目が5つ増加しました。また、令和元年度は上体起こしと反復横跳びで県平均値を下回る項目がありましたが、令和3年度は、全ての項目で県平均値を上回るか有意差がなしとの結果になりました。

女子

令和元年度と比較して、県平均値を上回る項目が1つ増加しました。令和元年度同様、小学校女子及び中学校女子においては、県平均値を下回る項目がゼロであり、すべての項目で県平均値を上回るか有意差がなしとの結果になりました。

全体

新体力テスト総合評価で上位3ランク（A+B+C）の児童生徒の割合について、小学校では県目標値を5.4ポイント上回りましたが、中学校では、0.1ポイント下回っています。埼玉県全体の傾向としては、総合評価が大きく低下している状況です。そのような中で、幸手市においては、体育の授業を核として、体育的な行事の充実と家庭との連携により、コロナ禍における運動機会の減少等の影響が少なくなっています。しかし、令和元年度と比較して低下している項目もあります。特に持久力（シャトルランや持久走）、敏捷性（反復横跳び）、筋力（握力）については、低下傾向が大きい項目になります。今後も、学校体育活動と家庭との連携を図り、児童生徒の体力向上に向けた取組の充実を図っていく必要があります。